

出題意図

2026年度 博士課程前期2年の課程 一般選抜 夏期試験

外国語試験（フランス語）

大問1

大問1では、「国民」の定義の歴史的変転というテーマを中心として、近代史や近代社会の諸問題の理解のために最低限必要と思われるフランス語力を問う文章の和訳を出題対象とした。重厚なテーマであるが文法的には平易であり、語彙についても格別の前提知識なしに理解可能なものであると思われる。抽象的なテーマについての正確な理解力を問うことを目的とした大問である。

大問2

大問2では、EU内部における発展度の不均等についての文章の日本語訳を出題した。文法的には平易で基礎的な知識で対応可能な文章であり、語彙についても特殊なものは用いられていないが、分量的にはやや多めである。一つ一つの文を正確に把握し、その積み重ねとしての論述を息切れすることなく把握していく力を問おうとした大問である。

以上の二問を通じて、博士前期課程の学生にふさわしいと思われる総合的教養について、フランス語を通じて理解することができるかを問おうとした。